（）

**わかりやすい**

**・**

このは、のあるがらしくしてでらしていくために“なこと”や“してほしいこと”について、がそのをめていくため、『のあるのらしをえること（（４）：2021から６）』と『なサービスのこと（（６）：2021から３）』をまとめたです。

（１ページ）

このができるまで

このをつくるにあたって、もっともにしてきたことは、「のあるのやえをしっかりとくこと」です。

　では、のあるとのしいやアンケートをうことで、のやサービスののこと、ごのやからだのこと、のりごとやにえていることなどについて、たくさんのごをおいしてきました。

　また、そのなどについて、「のあるやそのご、でにわるなどがするのでしい、にえながら」つくってきました。

アンケートでは、にむのあるをにアンケートをして、2,895からをいただきました。

では、のにごいただき、（「グループホームの」と「・コミュニケーション」）についてにをい、440からをいただきました。

では、３のでをいただきました。

では、２のでをいただきました。

では、テーマに３つにけて、９のでをいただきました。

では、４のでをいただきました。

パブリックコメントでは、18から78のをいただきました。

では、13にをいただきました。

のあるやそのご、でにわるはもちろんのこと、このまちにむすべてのにこのをごいただくことで、「のあるのことや、がこれからりんでいくことについて、しでもってもらえる」になればとえています。

（１～２ページ）

のあるのをろう

のあるのは、は、2015３の23,464から2020３には22,622、は、2015３の4,240から2020３には5,293、は、2015３の3,911から2020３には5,437、（・）は2015３の3,283から2020３には4,169となっています。なお、の（）をおちのはそれぞれでしています。

２３で、の463,236のうち、のあるが22,622で、にめるが4.9％、のあるが5,293で、にめるが1.1％、のあるが5,437で、にめるが1.2％、が4,169で、にめるが0.9％となっており、のあるは37,521で、12にのになっています。

また、サービスのは、18ののあるどもでは、2015３の801から2020３には1,700、18ののあるでは、2015３の3,681から2020３には4,339となっています。

サービスのは、５で18では2.1、18では1.2にえています。

サービスの（たりの）について、を100としたのでみると、ではは115、は200となっています。ではは101、は118となっています。・ではは79、は77となっています。・ではは100、は97となっています。ではは108、は120となっています。

では、「でのをえるサービス（）」や「にうでのをえるサービス（）」、「どものちをえるサービス（）」がしています。

２ページ

このがめざすこと

１　でめざすこと

「もがそのらしく、してにらすことができるの」

１「なをけ、なでらすことができるづくり」では、

「１　にらす」

のは、

・、リハビリテーション

・にする

・にする

・のとなるの・

「２　してらす」

のは、

・サービス

・

２「きがいをってらしくらすことができるづくり」では、

「３　つ・ぶ」

のは、

・

・インクルーシブシステムのための

・こころの・

「４　く」

のは、

・

・な

「５　まう・かける」

のは、

・

・

「６　でつながる」

のは、

・（スポーツ・・）

３「にえい、してらすことができるづくり」では、

「７　にらす」

のは、

・

・、

「８　おいをめう」

のは、

・

・・との

「９　える・る」

のは、

・ののしやすさとコミュニケーション

・サービスにおける

３ページ

１　にらす（、）

につながるなどのや、いつでもでしてがけられるをつくることなどで、のあるのこころとからだのづくりをえます。

アンケートのから

したのについて、「けている（・）」が81.2％、「けていない」が15.7％、「」が3.0％となっています。

また、をしているのうち、のにったことがあるは５で、そのは、「いくつものにわなければならない」、「のがきい」、「ながくにない」などとなっています。

ニーズは８とく、そのうち、５のがのにっているです。

そのためにがりむこと

○のあるのやリハビリのをします。また、そのをします。

○「センター（AGMC）」や「リハビリテーションセンター（あまリハ）」などのやの（ステーションなど）、やのとして、やのをします。

○などにより、のやのとなるののとにつなげます。

このをめざします

（ののあるへのリハビリにかかるなど）のを、の664から、2026には2,160にします。

２　してらす（サービス、）

でするのになサービスやにりむことや、それらのをさせていくことなどで、のあるのしたをえます。

アンケートのから

のいサービスのでは、のあるども（18）では、「デイサービス」が58.0％、「」が34.7％、「」が16.0％となっています。のある（18）では、「」が30.8％、「（ホームヘルプ）」が27.8％、「」が21.0％、「」が19.6％となっています。

また、サービスののをみると、18では、2015は45.9％、2016は50.6％、2017は54.8％、2018は80.5％、2019は84.5％となっています。18では、2015は6.7％、2016は14.5％、2017は39.2％、2018は55.8％、2019は59.7％となっています。

サービスをするひとりにあわせたづくりをめていくがあります。

そのためにがりむこと

○のあるのからだのやの、のニーズなどをしっかりとき、のガイドライン（）にづいて、かつなサービスをします。あわせて、サービスののにりみます。

○のにある「センター」やそれぞれのをする「（８か）」などで、のなどにしたきめやかなをいます。また、サービスをするすべてのに、のをします。

このをめざします

として、サービスなどのの（18と18をあわせたの）を、の70.8％から、2026には100％にします。

あわせて、のをしっかりとめていきます。

４ページ

３　つ・ぶ（、）

のあるどもへのなやのニーズにえる、なにりむことなどで、のあるどものちやびをえます。

アンケートのから

サービスのは、0～5では77.7％、6～12では67.5％、13～15では41.1％、16～18では15.9％となっています。

また、サービスをしているにおける、サービスと、とのについては、「できている」が66.4％、「できていない」が32.4％、「」が1.2％となっています。

0～12のサービスのがくなっています。また、３のができていないとえています。

そのためにがりむこと

○やをうサービスのや、センター「あこや」・「たじかの」などでやなどをいます。また、ケアがなどもののをします。

○からもれなくしたがけられるよう、や、との（との）をめていきます。また、ののセンターをう「あまよう」のとのにりみます。

このをめざします

サービスと、との（できているとえたのあるどものの）を、の66.4％から、2026には86.3％にします。

４　く（、）

ひとりのにじてをにできるよう、さまざまなくやをすることや、なでのをすることなどで、のあるのをえます。

アンケートのから

のは、「10,000」が39.9％、「10,000～30,000」が16.7％、「30,000～50,000」が1.8％、「50,000～100,000」が16.3％、「100,000」が1.8％となっています。

として、・の2018のＢのは、が16,118、は14,420となっています。

４のが、に10,000のとえています。

そのためにがりむこと

○をするサービスのや、「・センターみのり」でやその、の・、のにけたなどをいます。

○において、のあるのやにけた（チャレンジ）をいます。

○のなどの（ジョブリングamaのなど）や（うぇるフェアなど）をいます。また、からのをにつなげます。

このをめざします

のなどののを、の16から、2026には25にします。

５ページ

５　まう・かける（、・）

でらすためになまいのやのにりむことや、さまざまなのをめることなどで、のあるのでのをえます。

アンケートのから

のあるののらしのでは、「ひとりでらしたい」が20.1％、「とでらしたい」が52.7％、「をしたい」が12.8％、「その」が5.0％、「」が9.4％となっています。

また、のえるにとってしているまいでらすためになことでは、「をえてくれるがいること」が47.5％、「ながけられること」が35.5％、「ホームヘルプなど、なサービスがにできること」が30.8％、「のあるやののためのがにあること」が28.3％、「にするがけられること」が18.2％、「できるグループホームがにあること」が17.8％、「ができること」が15.0％となっています。

でのをむがく、そのためにもをえるがです。

でのらしのをするため、のにごいただき、で357からのをました。

のまいでは、「グループホーム」が41.2％、「と」が38.7％、「らし」が20.9％、「」が16.2％、「その」が3.3％となっています。

また、グループホームでのらしをするのでは、「すぐ」が14.7％、「１～２」が7.3％、「３～４」が8.7％、「５～10」が16.7％、「10」が5.3％、「などのがになったとき」が36.7％となっており、10のをするひとが47.4％となっています。

４のがグループホームのをしており、そのうち、５くのが10のをしています。

そのためにがりむこと

○のあるのまいをするため、のニーズにあわせたグループホームのをめます。また、「リレくらしサポートセンター」でグループホームなどのやのなどによるのけれをうなどして、でのをえます。

○とのやのなどのにあたっては、バリアフリーとユニバーサルデザインのにりみます。

○のあるのなどをするため、バスのやタクシーなどのチケットの、ヘルパーによるサービスをします。

このをめざします

として、のグループホームのを、の453から、2026には700にします。

６ページ

６　でつながる（）

でわれるさまざまなし（イベントや、など）へのや、たちでうをすることなどで、のあるのでのやをえます。

アンケートのから

のでは、「している」が17.4％、「していない」が77.3％、「」が5.4％となっています。

また、をするためになことでは、「にする」が44.0％、「きっかけをつくること」が34.2％、「をすること」が26.4％、「にしたをすること」が25.8％、「にやするをつくること」が22.0％、「などのをえること」が16.0％、「するにバリアフリーがされること」が15.7％となっています。

でをしているは２。するには、のときっかけづくりをとしています。

そのためにがりむこと

○「」のにあわせて、のあるがいやすいにします。また、する「センター」とに、より・しやすい（や、など）のなどにりみます。

○「プラザ」やスポーツなどでわれるさまざまなのを、のあるにかりやすくします。

このをめざします

センターとのを、の28,742から、2026には41,848にします。

７　にらす（・）

へのえやがしたに、のにしたやにりむことや、へきまれないようやをうことなどによりのあるの・ならしをえます。

アンケートのから

のにったことのでは、「あった」が32.6％、「なかった」が58.8％、「」が8.6％となっています。

にえたのでは、「している」が53.8％、「何もしていない」が37.6％、「」が8.6％となっています。

また、にするのでは、「っている」が58.2％、「らない」が34.8％、「」が7.0％となっています。

のにったことがあるが３もいますが、からをしていないが４となっています。をっているも６となっています。

そのためにがりむこと

○のあるなどにがなののや、にがなへのののにけたをめます。また、のやのさまざまなとののをめていきます。

○のあるにしたにするやのなどにりみます。

このをめざします

にするの（っているとえたのあるの）を、の58.2％から、2026には75.7％にします。

７ページ

８　おいをめう（、、の）

のあるのやをにすることやをとしたや（やいじめなど）からることなどで、みんながおいのことをしえるまちづくりをめます。

アンケートのから

によるやをじるかでは、「じる」が37.9％、「じない」が52.4％、「」が9.7％となっています。

のでは、「っている」が14.0％、「らない」が77.8％、「」が8.2％となっています。

また、をけた・したのでは、「っている」が31.8％、「らない」が62.3％、「」が5.9％となっています。

４のがやをじているとえています。のやのをっているはまだまだないです。

そのためにがりむこと

○のにある「センター」と「センター」において、それぞれ、の・てのと、の（24・365）・などをいます。

○「のつどい（ミーツ・ザ・）」のなどさまざまなをい、やのあるのにつなげます。また、「」で、のやそのにけた、のなどについてしいます。

このをめざします

の（っているとえたのあるの）を、の14.0％から、2026には50.0％にします。

コラム「」というについて

「」というをするとき、「がい」というように、ひらがなじりですることや、のついから、「」というにしようとするえがあります。

、とにるでとしてのをたことがないという、にのあるもいて、をそのよみでしても、そのことばのついはなんらわるものではないというえもあります。

また、のによってつくるこのなどは、ひらがなじりなどでをしようとしても、やなどは「」とすることになるため、それらのがしてしまいます。

そうした、さまざまなえがあるで、このでは「がい」や「」ではなく、などにあわせて「」とすることにしました。

このでの「」とは、がのでをしていくことをげるさまざまなや（＝な）によってじるものであり、それらをるを「のある」とえています。この「」というには、『なをすることはのである』というをめています。

ただし、ひらがなじりなどでするというえをしているわけではありません。さまざまなえがあるのつとしてけめています。

８ページ

９　える・る（・コミュニケーション、における）

のにじた意思のやののにりむことや、がにするをめてなやをうことなどで、のあるのや（コミュニケーション）、なきなどをえます。

アンケートのから

からののでは、「」が55.3％、「」が32.2％、「」が12.5％となっています。

また、やコミュニケーションをるにいる・では、やは「ジェスチャー」、「パソコン・スマートフォンなど」、は「」、「パソコン・スマートフォンなど」、「ヘルパーによる」、・は「」、「」、「ジェスチャー」が多くなっています。

のやそのによって、やがきくなるため、それぞれにじたやをしていくことがです。

のやコミュニケーションにとなるなをするため、のとのにごいただき、で76からのをました。

がしたいことでは、「スマートフォンの」が30、「リレーサービスへの」が５となっています。

また、にしてほしいことでは、「ボランティアの・の」が21件、「スマホのためのの」が６」となっています。

そのためにがりむこと

○の（あまがさきやだより、のきなど）の・などにりむほか、のをするなどして、さまざまなのにもしたのづくりをめます。

○やなどのとをにし、のにつなげます。また、「」で、の・などについてしいます。

○「センター」などにおいて、や、パソコン、スマートフォンなどにするなどをします。

このをめざします

として、からのの（できているとえたのあるの）を、の55.3％から、2026には71.9％にします。

９ページ

２　でめざすこと

ごでのをえるサービス

からだのやごでのなどをしっかりとおきすることで、そののにったなサービスをしていきます。

ホームヘルプ（と）では、2021に1,518、2022に1,536、2023に1,556のをみます。

ショートステイ（）では、2021に426、2022に445、2023に466のをみます。

おかけ（）をえるサービス

おかけやをするため、そののやのいにあわせたなサービスをしていきます。

では、2021に172、2022に169、2023に166のをみます。

では、2021に24、2022に29、2023に35のをみます。

では、2021に1,404、2022に1,383、2023に1,362のをみます。

どものちをえるサービス

がなどもたちがうでのサービスをよりいものにし、やとのつながりをにすることで、れのないにつなげていきます。

では、2021に454、2022に483、2023に514のをみます。

デイサービスでは、2021に1,218、2022に1,381、2023に1,564のをみます。

では、2021に59、2022に86、2023に125のをみます。

10ページ

く・うでのをえるサービス

ひとりのにあわせて、そのらしくき、ができるよう、うでのサービスをよりいものにしていきます。

では、2021に1,141、2022に1,157、2023に1,174のをみます。

・では、2021に158、2022に168、2023に180のをみます。

では、2021に1,266、2022に1,326、2023に1,388のをみます。

まいのでのをえるサービス

でのしたをするため、そのまいのとなるグループホームのとそのをめていきます。

グループホーム（）では、2021に350、2022に370、2023に392のをみます。

では、2021に383、2022に378、2023に374のをみます。

など

①の・

の「センター（２か）」で、・なとののにりみます。

②（のあるのをでえるサービス）の

のをしたとの・にりみます。

③にもしたケアシステム（みれたでらしけるためにながにされるしくみ）の

もめた・・によるでやの・をいます。

④ケアのためののとコーディネーターの

コーディネーター（４）によると「ケア」でやの・をいます。

⑤サービスのをさせるための

サービスのとのなどをするをします。

11ページ

をめていくために

がこのにりんでいるでも、のやのあるをりくはにしていきます。また、はがくしていることや、の「コロナウイルス」のとそのなどにより、のあるをはじめ、そのもののありにもきなとがあるものとえています。

これらのこともまえて、ではこれまでもにりんでいるやそのみなどを、、のあるやそのご、でにわるなどがするのにし、そのをけることで、なしやをっています。また、のやのをするにも、それらやしのをしていくことで、そののにあわせたやとしてめてきています。

これからもこのをけていきながら、どうしたらうまくいくかをみんなでしって、このにかれていることにしっかりとりんでいきます。

のにあたっては、「ＰＤＣＡサイクル」をします。

①Plan：

でしていくことやりんでいくことをめます。

②Do：

のをめていきます。

③Check：

のみをしてします。

④Act：

のをまえて、しやなどをいます。

この４つをりすことによって、に・していきます。

このにかれているなどのなをりたいは、の「」もあわせてごください。

、

 （）

〒660-8501 １23１

TEL 06-6489-6577

FAX 06-6489-6351

ホームページもごください。ホームページのトップにある「をす」で、「・」としてするか、ＩＤ「１００８０９６」としてください。